

# 今年度「グーフォ・かわち」を支えて下さった方々のご紹介

## 【クラブ活動ボランティア】

♪音楽♪  
 小池 由美子さん  
 大塚 珠枝さん  
 ♡フラダンス♡  
 小林 和子さん  
 櫻井 須美子さん

## 【作業ボランティア】

さぎ草ボランティアさん  
 林田 国博さん  
 田中 正玲さん  
 福辻 井子さん  
 稲井 正利之さん

## 【パン販売ボランティア】

見目 勝義さん  
 芝野 逸子さん



# ぐーふおだより



編集・発行  
 社会福祉法人  
 河内四つ葉会  
 グーフォ・かわち

〒329-1105  
 栃木県宇都宮市  
 中岡本町3178-3  
 TEL 028(673)0002  
 FAX 028(671) 0785

## 「十年目を迎えた社会福祉法人 今の思い」

理事長 濱 雅江

地域の中で顔の見える社会福祉法人を目指し、十年目を迎えた今、多くの皆様のご支援、ご協力を頂きながら、今日を迎えることが出来たことを深く感謝申し上げます。

施設の利用者さんも高齢化が進み、家族の変化も顕著に表れています。知的障害者の多くは、自りに起こっている変化を訴えることも困難である為、支援者や家族もその変化をどう捉えるかが、今後重要なことと思っております。

親亡き後のことを思う時、地域の中で仲間と暮らせる「グループホーム」等も必要になってきております。その暮らしの場で、障害特性に応じた支援の多様さに、それぞれの生活支援をどのように支えていけるか課題とも言えます。

国の施策は地域移行を進めていますが、適切な社会資源や人的支援が充分に厚くならないければ、仲間と共に楽しく暮らしていくことが困難であることを訴えていきたいと思っております。

保護者の皆様や関係各位の皆様にもご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。

## 「平成二十七年を振り返って」

会長 郷間 ミツエ

保護者会活動につきましまして、皆様方のご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。お陰様で平成二十七年の事業を無事に終了することが出来ました。

定期総会で承認された送迎用のマイクロバス購入費の一部を特別会計から支出しました。

清掃作業は年一回となり、グーフォ祭を目前に控えた九月に施設内外の清掃と除草作業を行いました。

グーフォ祭は盛会で模擬店での完売が続ぎ、皆様にはご迷惑をおかけいたしました。初めての試みとして、一二月に職員と保護者の懇話会が開催され、利用者支援等について幅広い意見が出されました。

平成二十八年度も同じ役員で活動しますので、更なるご協力をお願いいたします。

最後にグーフォ・かわちの益々の繁栄と皆様のご健康とご多幸を祈念いたします。



## グーフォ・かわち 保護者会より

## 編集後記

10年目を迎え利用者も年齢を重ね、障害特性や退行等による変化も大きく、個々に応じた柔軟な支援の必要性を痛感しています。これまで以上に、家庭を含めた利用者支援が重要となってきています。相談支援専門員とも連携し、取り組むべき課題の一つです。

個々の障害特性や諸課題等の対応に苦慮することが多くあります。現場職員は「試行錯誤」や「手探り」で、日々起こる様々な事に対応し利用者向き合っています。それゆえ、職員の支援も万全でないことがあります。職員の「自己満足」だけでは良い支援は出来ません。職員の対応に疑問がありましたらお伝え頂き、改善すべき点はすぐに改善していきます。

「千里の道も一歩から」の諺、法人の基本理念に則して、利用者が「楽しく通える施設」として、施設側と利用する側の双方で意見を出し合える、風通しの良い施設にしていければと思います。支援の実施には、ご家庭や保護者会との連携など、保護者の皆様の「力」も必要不可欠となります。改めてご協力をお願い致します。

法人設立時の理念を胸にしっかりと留め、地域の皆様や応援して下さいの皆様と一緒に、次の「10年」に向けた一歩をしっかりと歩んでいきたいと思っております。今後とも宜しく申し上げます。(高月)

## 新製品紹介コーナー



シュシュ  
200円～  
500円/個



★川根茶4種類を  
ラインナップ!

ほうじ茶.....220円  
 玄米茶.....330円  
 煎茶(八十八夜)...550円  
 高級煎茶...1,100円  
 (川根の香)

高級煎茶取扱い開始/  
「川根の香」1,100円

## 「共に生きる地域を目指して」

施設長 渡辺 みゆき

平成二十七年より前施設長峰さんから引き継ぎ、施設長として務めさせていただいております。

平成二十八年度は十周年の節目を迎えます。一言で「十年」というのは簡単ですが、設立に携われた理事長、事務長の熱い想いと、応援して下さいる保護者の皆様、関係者の皆様の情熱が日々の取り組み、年月をかけての利用者の方々との歩み、地域の中での実践の軌跡が「ひとり一人の最適な自立を目指す」という基本理念に基づいた支援が根付いてきていると感じます。

平成二十五年四月施行の「障害者総合支援法」は三年後の見直しが進められ、平成二十八年四月一日「障害者差別解消法」が施行されます。この法律は、障害のある人への差別をなくすことで、障害のある人もない人も共に生きる社会をつくる事を目指しています。

心に留める言葉で「遍界不曾蔵(へんかいがたくさず)」というのがあります。世の中は何かを隠したりしない。真実は隠されているのではなく、すべてあなたのまわりに現れている。見えなくしているのは自分であり、目に見えないこと、目に見えること、両方学ばないといけないという意味だそうなんです。自分自身、真実を見る目が曇らないように取り組んでいきたいと思っております。



### 各作業グループ報告



#### 農園芸

27年度は新職員の青木秀子さんが加わり、また定期的にご協力頂いたボランティアさんのおかげもあり、利用者への支援農産物の生産共に充実した年となりました。

利用者への支援では利用者がもっている「力」を再発見し、その人に合ったペースで作業スキルを向上できたと思います。また、利用者も作業の手順等を覚えるにつれて、自信をもって作業する様子が多く見られるようになってきました。特に主体的に取り組む事が見られるようになり、作業状況を判断して他のメンバーを手伝ったりする等ができるようになってきました。

農産物の生産では1年を通して計画的に生産する事ができ、多少季節ごとの気候に影響はあったものの、余剰分は極力抑える事ができたのではないかと思います。今年度は地域の方々へグループの農産物をお届けする機会も多く恵まれ、気軽にグループへ立ち寄って下さるリピーターさんも少しずつ増えてきました。

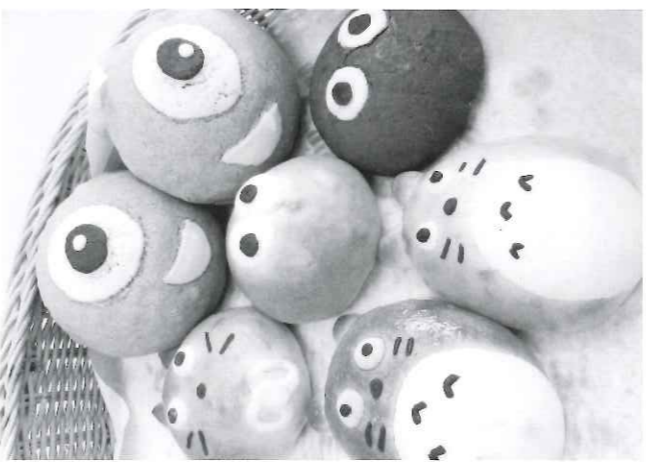
今年度も利用者主体の支援を心掛け、農作業を通して利用者がもっている「力」を引き出せるよう努めてまいりたいと思います。また、地域の方々やボランティアさん、保護者の皆様とのつながりを大切に、地域から応援されるグループとして地域を応援するグループとして貢献できるよう日々励んでまいりたいと思います。(草柳)



#### パン

27年度は9月から永井清美さんが職員として仲間に加わり、利用者6名、職員3名で協力して楽しくパン作業に取り組んでいます。

今年度のパン作業の特徴としては、焼き菓子の製造個々のスキルアップ・食品の安全の認識の3点です。1つ目の焼き菓子の製造では、プチギフトやイベント用として多くの注文を頂きました。お客様の嬉しそうな顔は製造の励みとなります。2つ目の個々のスキルアップでは、苦手な作業に対しても積極的に取り組む姿が見られたり、どんなに忙しい日でも対応するその姿は「パン作業」というより「職人の仕事」という言葉が似合います。計量から分割、食パンの成型、包装などの作業を安心して自信を持ってみなさんに任せて取り組んでもらっています。3つ目の食品の安全性の認識では、今年から施行された「食品表示法」が関係しています。より安全な製品を、選択するという消費者のニーズに応えていくために、グループでもラベルや食品規格表を再度確認して、対応をしています。(柴田)



#### 織物

27年度は7月まで午前中は受注作業を行い、午後から織物作業を行っていましたが、体面や情緒面を考慮し、8月より織物班として完全独立し、一日織物作業を行っています。

できるだけ安定して作業を行うためには、織物だけでなく体調に合わせて休憩を取ったり、気分転換に塗り絵やビーズなど、好きなことも取り入れています。気分転換することで、織物にも集中でき、好きなきっかけも良くなっているようです。

12月からは、受注班から織物班に異動した亀田友香さんが仲間に加わり、織物の戦力になっていきます。織物班は一人ひとり織り方に特徴があり、それに合った製品化をしています。今年度は「シュシュ」が新製品として販売されています。

これからも皆様に愛される製品作りと、個々に合わせた支援、利用者が無理なく楽しみながら過ごせるよう取り組んでいきたいと思っています。(義煎)



#### 受注

27年度は新規の取引先として、「株式会社山田園」様との取引を開始しました。冠婚葬祭で使用されるコーヒーやお茶の箱折り、パツク詰めを行っています。コーヒーのパツク数と入れる向きを確認しながら作業を進めています。作業の種類が増えたことで新たな気持ちで作業が進められました。

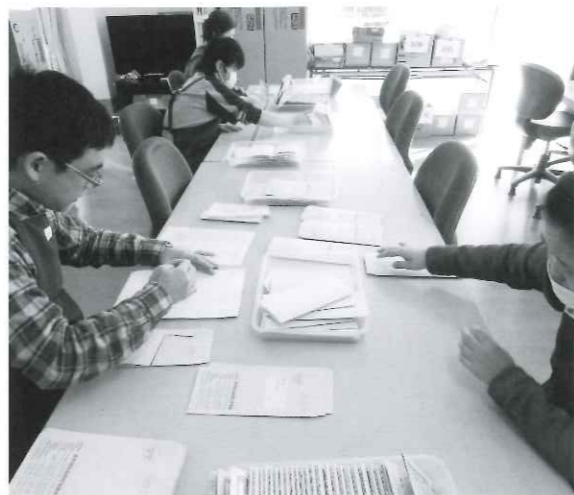
栄和産業様やカンテック様、大同化工機工業様より定期的に作業を頂きました。職員と利用者も早さと質を両立させながら作業が進められました。

今年度の特徴としては、スポッ的な作業が2つありました。県社会福祉協議会の「福祉人材・研修センター」様から、入札によりニューズ封入業務を受注しました。季刊のニューズ封入であり、年に4回のみ作業でした。開所間もない頃に「森山真弓衆院議員」のニューズ封入を行った経験もあり、それを活かすことで特に混乱なく作業が進められました。

5月にはプロサッカーチーム栃木SC様から応援フラッグの作成の依頼があり、6000本の紙製小旗を作成し、それを使う試合に招待頂くなど、大変貴重な経験をさせて頂きました。

ビーズ製作も力を入れました。利用者も作業に慣れてきたため、より小さなビーズでフクロウの携帯用ストラップ、アクセサリーを中心に製作しました。イベントにも多く出品して売り上げも増加しています。

28年度も各取引業者様との信頼関係を大切にしながら作業を行い、利用者さんにもスキルアップをしながら様々な作業に関わり、楽しく生活ができるように支援したいと思っています。(柏崎)







ふれあいボウリング大会  
22回大会の代表者達



新年会  
大勢で新年を祝いました♡



親子ボウリング  
初めて親子一緒にボウリング



初詣  
護国神社にて

## 「グーフォ・かわち」トピックス

### 「わく・わくアートコンクール」inうつのみや2015

★2名の方が入賞されました。おめでとうございます!  
審査員特別賞：高塩 竜二さん 水沼 智子さん

### 今年度もご寄付を頂きました m(\_ \_ )m

★環境整備株式会社様 (岩曽町)

【27年8月】 【28年1月】

★四関 勲様 ★山田 文子様

### 月に1回の「弁当の日」の実施

★毎回楽しみにしていて、自慢の弁当を見せ合ってます♡  
キャラ弁サイコー!!

### 木下大サーカスへ花プランター提供

★園芸班がサーカスに花プランターを提供!  
下野新聞にも紹介されました。入口に華を添えました。

### なかよし保育園児とのブルーベリー摘み交流

★今回も園児と交流しました! 優しく接していました♡

### 「栃木照る照る坊主の会」presentsラーメン会実施

★ラーメン店の方々が来所し、おいしいラーメンと  
餃子をふるまって頂きました。  
施設で本格ラーメンにおかわり連発!!

### モンゴルの方による馬頭琴演奏

★那須の「モンゴリアビレッジ・テンゲル」よりモンゴル  
の方が来所し、馬頭琴の生演奏をして下さいました。  
「スーホの白い馬」を思い出し、大草原を感じる音色でした!



環境整備株式会社様  
での贈呈式



弁当の日



サーカスに  
花プランター提供



ブルーベリー  
摘み交流



栃木照る照る坊主の会様による  
ラーメン会



馬頭琴演奏会

## ★27年度の行事・地域との交流のふりかえり★

### 27年度行事一覧

- 4月 花見
- 5月 レクリエーション交流
- 6月 買物学習  
栃木SCサッカー観戦(招待)
- 7月 施設見学  
初めてグループ別で...
- 8月 地域交流
- 9月 うつのみやふれあい文化祭  
障害者スポーツ大会  
卓球バレーなどを体験
- 10月 第8回グーフォ祭  
かわちハートフル体育祭中止の為レク
- 11月 障害者文化祭  
河内地区ふれあいまつり  
木下大サーカス鑑賞(招待)
- 12月 クリスマスコンサート  
もちつき・クリスマス会  
日光方面でお買物
- 1月 初詣
- 2月 親子ボウリング・合同新年会
- 3月 ふれあいボウリング大会  
まとめの会



花見



レクリエーション交流



買物学習



サッカー観戦



施設見学



地域交流



グーフォ祭



うつのみやふれあい文化祭



障害者文化祭



グーフォ祭



グーフォ祭



クリスマスコンサート



クリスマス会



もちつき



グーフォ祭

サンタとドルドルが来所!!

地域の方も参加してくれました